

2004年1月19日

住友林業が工事発注・請求業務の効率化・迅速化を実現する
WebEDIシステム「楽っと」を導入
～NECの住宅業向け工事発注ASPサービス「easy Housing」を基盤に活用～

住友林業株式会社
住友林業情報システム株式会社
日本電気株式会社

住友林業（東京本社：東京都新宿区、代表取締役社長：矢野龍）はこのたび、住友林業情報システム（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：竹元幸夫）およびNEC（本社：東京都港区、代表取締役社長：金杉明信）と共同で、工務店・工事店との間の工事受発注・請求処理を電子化し、インターネットを活用することで発注・請求業務の効率化・迅速化や経費削減などを実現するWebEDI（注1）システム「楽っと」を導入いたしました。本システムは、昨年10月から全国約1000社に及ぶ住友林業の提携工務店・工事店での利用を開始し、本年1月からすべての工事受発注・請求処理を電子化致しました。さらに本年4月には、インテリア工事業者などにシステムの範囲を拡大し、約1200社で利用していく見込みです。なお、国土交通省が平成13年4月に整備した「電子契約に関するガイドライン」（注2）に準拠した電子契約システムの導入は、住宅業界で初めてのこととなります。

本システムは、NECの住宅業向けASP（注3）サービス「easy Housing」を基盤に、住友林業情報システムが請求処理機能や工事査定用画像の送付機能を追加して構築したものであります。従来、郵送やFAXで行なわれていた発注書・請書および請求書・査定用画像のやりとりを電子化することで、発注者・請負者双方の受発注および請求業務の迅速化を実現しております。また、発注書や請書、請求書などの送付にともなう紙代・トナー代・郵送代などの削減、関連文書の電子化による管理業務の効率化・平準化などを実現しております。住友林業では、本システムの導入により、住友林業として年間約75万枚の書類の発行・郵送・保管の業務がなくなり、大幅な経費削減及び事務軽減を見込んでおります。

同様に、導入工務店・工事店も年間約100枚～1万枚の書類の郵送・保管の業務がなくなり経費削減と事務軽減を見込んでおります。

このたび導入したシステムの主な特長は以下の通りであります。

1. 発注から請負、請求、関連文書管理までの一連の業務を総合的に電子化

住友林業と全国約1000社の工務店・工事店との間で行なわれる、発注から請負、工事査定用の画像送付、請求、発注書・発注請書・請求書の原本管理までの一連の業務を総合的に電子化している。これにより、発注者・請負者双方の受発注および請求業務の迅速化、郵送代などの削減、管理業務の効率化などを実現することができる。また、本システムで発行した発注書・請書は、NECの住宅業向けASPサービス「easy Housing」を活用することで、国土交通省が平成13年4月に整備したガイドラインの「電子契約実現の要件」に適合して保存されている。

2. 短期間かつ経済的な導入や安定的なシステム運用を実現

NECの「easy Housing」を基盤として活用することで、新たなシステムの開発・構築が不要となり、6ヶ月という短期間かつ経済的なシステム導入を実現している。また、システム基盤として、NECのインターネットサービス「bIGLOBE」のデータセンターを活用しており、安定的かつ信頼性の高いシステム運用を実現している。

住友林業では、激化する企業間競争を勝ち抜くため、IT活用を拡大し、業務の効率化や生産性の向上、収益力の増大を推進しております。たとえば、2000年10月に開発を始め、現在本格運用を行なっている生産合理化

システム「NacSS」（注4）は、インターネット技術を利用した建築作業支援システムで、当社はこのシステムを活用することにより、工程進捗情報の一元管理と共有化を図り、工事の効率化・コストダウンをめざしています。「楽っと」システムの導入は、こうした取り組みの一環であります。住友林業では、本システムについて、現在の約1000社の工務店・工事店での利用を2年後には、メーカ・納材店などの追加も含め1500社へと拡大する見込みであります。

住友林業情報システムでは、このたびの住友林業への導入実績をふまえ、今後、「楽っと」を住友林業関係会社やビルダー等へ提供して参ります。また、見積もりや施工記録管理など「楽っと」の機能拡充の他に、工事店・工務店の自社システムや利用パッケージシステムとのデータ連携サービス・電子帳票サービス等新規サービスを図ってまいります。

NECでは、住宅・建材業界向けに特化した業界初のASPサービス「easy Housing」を昨年10月から提供開始するなど、住宅・建材業界向けソリューションの強化を図っております。今後、住宅・建材業界向けのシステム構築基盤「住宅フレームワーク」を活用し、工事費の請求機能や工程管理機能の提供をはじめ、今後も業務効率化やコスト削減を支援すべく「easy Housing」の拡充を推進いたします。また、販売・サポート面では、NECネクサソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本秀雄）と協力することで、今後2年間で1万社の利用を見込んでおります。

（注1）edi：Electronic Data Interchangeの略。企業間の受発注や見積もりなど企業間の商取引を電子化し、ネットワークを通じてやり取りする仕組みのこと。

（注2）「建設業法施行規則第13条の2第2項に規定する「技術的基準」に係るガイドライン」。このガイドライン整備により、建設工事における請負契約は、電子データでの契約（電子化）が可能となっている。

（注3）ASP：Application Service Providerの略。ネットワーク経由でアプリケーションソフトの機能だけを販売するサービス事業者のこと。利用者はWebブラウザを活用してアプリケーションを利用する。

（注4）NacSS：Network Aided Construction Support Systemの略。生産コストダウン・工期短縮・物流配送合理化を推進するためのシステム。

「楽っと」の資料はこちらへ



資料データをご覧になる場合には、adobe acrobat Readerが必要です。

以上

<お問い合わせ先>

住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室
青木
TEL 03-3214-2270

NECコーポレート・コミュニケーション部
上田
TEL 03-3798-6511

<お客様お問合せ先>

情報システム部
斉藤
TEL 03-3214-2330

NEC 第二製造業ソリューション事業部
第一営業部

TEL 03-3798-6254